

# 議会だより

No.41

平成28年8月12日発行



マリンフェスタ in くちのつ 2016 (バルーンリリース) 平成28年7月23日 口之津港緑地公園

主な内容

- 副議長就任挨拶・全国市議会議長会表彰 ..... P2
- 6月 豪雨被害報告 ..... P3
- 平成27年度一般会計・特別会計補正予算  
平成28年度一般会計・特別会計補正予算 } ..... P4~P5
- 一般質問に13人が登壇「市政を問う、..... P6~P12
- 委員会活動 ..... P13~P15
- その他 ..... P16~P20

# 副議長就任のごあいさつ



【副議長】

松永忠次

(有家町)

市民の皆様には、日頃より市議会へのご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

平成28年第2回定例会において、草柳副議長の辞任に伴い、ぞくちよう続貂の榮にあずかることになりました。

身に余る光栄と存じますとともに、その職責の重大さを痛感しているところでございます。

さて、南島原市は合併して11年目を迎え、市議会も議会改革が進み、議員定数の見直しなど、今も社会情勢の動向を注視しつつ必要な改革を積極的に行い、より円滑な議会運営が可能となるよう努力しなければならぬと考えております。

近年、少子高齢化の加速により地方の衰退が進んでおり、本市においても超高齢化社会への対応はもとより、若い方々の雇用の創出を図るなど様々な課題が山積みしております。これら多岐にわたる諸問題の解決を図り、今後更なる市政の発展とともに住民福祉の向上の為に微力ながら、その職責を果たしてまいりたいと存じます。

今後とも市政発展の為、誠心誠意努力する所存でありますので、市民の皆様にはご指導ご協力を心からお願い申し上げます。まして就任の挨拶といたします。

## 全国市議会議長会表彰

南島原市議会の3名の議員が全国市議会議長会から表彰を受けましたのでご紹介いたします。



吉田幸一郎 議員

・10年以上市議会議員の職にあるものとして表彰



草柳寛衛 議員

・4年以上市議会正副議長の職にあるものとして表彰※



中村一三 議員

・4年以上市議会正副議長の職にあるものとして表彰

※旧町時役職期間も通算

# 平成28年6月20日の豪雨による被害報告

平成28年6月20日からの豪雨が南島原市を含む西日本を襲い、本市でも避難勧告が発令されました。深江町の大野木場観測所では連続雨量301ミリが観測され、市内全域で土砂崩れをはじめとする多数の被害があり、本市議会は全員協議会などでこの大雨の被害報告を受けましたので、一部を紹介いたします。

## 《住 家》

(床上浸水)

有家町……………1戸  
西有家町……………1戸  
北有馬町……………5戸

(床下浸水)

深江町……………3戸 西有家町……………2戸  
布津町……………5戸 北有馬町……………30戸  
有家町……………1戸

## 《がけ崩れ》

雲仙グリーンロード  
北有馬愛宕トンネル付近



県道30号線  
北有馬町坂下地区公民館付近



## 《庁 舎》 北有馬支所床上浸水

北有馬支所周辺



南島原市  
27年度

## 一般会計補正予算(第7号)

補正額 1億5,063万5千円の増額  
予算総額は336億3,051万3千円

承認

説明：国民健康保険事業特別会計の財源不足を補うため、国民健康保険事業特別会計への繰出を行った。

南島原市  
27年度

## 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

説明：国庫支出金の額の決定による財源不足により、一般会計から1億5,063万5千円の繰入金を受け、一般被保険者療養給付費の財源組み換えを行った。

承認

南島原市  
28年度

## 一般会計補正予算(第1号)

補正額 670万2千円の増額  
予算総額は299億3,691万2千円

《前年度の6月補正後の総額と比べると：12億7,207万4千円の減》

承認

### 主な補正事業



●熊本被災地への職員派遣に要する経費 153万2千円



●北有馬天守閣タワー修繕の経費 246万円



●熊本被災地への義援金 100万円

# 一般会計補正予算(第2号)

補正額 24 億 4,674 万 9 千円の増額  
 予算総額は 323 億 8,366 万 1 千円



## 主な補正事業



● 庁舎等管理費  
 布津庁舎、北有馬庁舎耐震診断  
**709 万 5 千円**



● 畜産振興支援事業  
 畜産クラスター構築事業補助金  
**2,261 万 5 千円**



● 人が、産業が、まちが元気になる雇用創出基金事業  
 雇用人数 8 名分  
**1,684 万 4 千円**

### 【そのほかの主な経費】

- ・ 一般会計の繰上償還…………… **18 億 1,673 万 2 千円**
- ・ 簡易水道繰出金…………… **6 億 2,561 万 2 千円**
- ・ 熊本地震による被災地支援に要する経費… **378 万 1 千円**
- ・ 熊本地震による被災施設の復旧に要する経費… **2,136 万円**



**簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)**

補正額：6 億 3,300 万 5 千円増額  
 総額：27 億 9,820 万 1 千円

《前年度の 6 月補正後の総額と比べると  
 7 億 9,004 万 7 千円の増》

人事異動、任意繰上償還、  
 給水タンク購入費

**水道事業会計補正予算(第1号)**

補正額：40 万 6 千円増額  
 総額：2 億 3,629 万円

《前年度の 6 月補正後の総額と比べると  
 785 万 3 千円の増》

人事異動に伴う経費

## 必要不可欠事業と 意見を聞くべき事 業のメリハリをつ けるべきでは

市長／その通りだと考えている



下田 利春 議員

### 大型建設事業につ いて

**下田議員** 前定例会で保  
留された有家庁舎の対応  
の進捗状況は。

**松本市長** 熊本地震の影  
響で壁にひびが入るなど  
の被害が出ている。有家  
庁舎を利用される市民の  
皆様、ここで働く職員の  
安全面から耐震・改修等  
を早急に取り組みたい。

**下田議員** 庁舎再編は市  
民の意見をよく集約する  
ために、現在の3庁舎方  
式で行けるところまで行  
き、庁舎建設基金を創設

して対応した方がよいの  
では。

**松本市長** 庁舎建設は市  
民の意見を聞き、十分に  
検討をしながら目標を立  
て、基金を積み立てるこ  
とも必要との思いである。

**下田議員** ごみ処理施設、  
給食センター、有家小学  
校建設の方向性は。

**松本市長** 生活に密着す  
る施設であり、必要不可欠  
であると思っている。

**下田議員** 必要不可欠事  
業と意見を十分反映させ  
る事業のメリハリをつけ  
ることが大事では。

**松本市長** そうした政策  
を思っている。

### 市民からの要望に ついて

**下田議員** 市民からの要  
望事業数と予算額は。

**松本市長** 229件、約  
3億1千万円である。今  
年度は4千万から8千万  
円に倍増して要望に対応  
している。

**下田議員** 生活に密着す  
る要望が多い。もう少し  
予算額を増やして今年度

と来年度に集中して要望  
に応えたらいかかがか。

**松本市長** 予算増につい  
ては可能だと思うが、対  
応するスタッフ等、人的  
な部分とのバランスを考  
えてみたい。

### 福祉タクシー券に ついて

**下田議員** 夕方から夜は  
運転が怖いとの意見、タ  
クシー券に該当しない高  
齢者、半分か3分の1の  
券の対応はできないか。

**松本市長** 団塊の世代に  
対応できるかを考慮して  
対応は厳しいと考えてい  
る。



有家庁舎

## 熊本地震が 南島原市に 与えた影響

約17,000人のキャンセル



山本 芳文 議員

### 熊本地震につ いて

**山本議員** 熊本地震の影  
響でキャンセルが多く、  
経営に支障が出ている市  
内業者に対して支援対策

は利息と保証料に対する  
助成」を検討している。

**松本市長** 長崎県におい  
て緊急資金繰り支援資金  
を発動したので「市で  
は利息と保証料に対する

**山本議員** 農林漁業体験  
民泊で、春の修学旅行の  
予約40校の中で、32校が  
時期変更や方面変更であ  
るが、一度離れた学校、  
旅行会社に対してのアプ  
ローチはやっているのか。

**企画振興部長** 南島原市  
の現状報告をして、再度  
来ていただけるように、

**松本市長** 問題点を整理  
して研究してみる。



炊き出し

は考えていないのか。  
**松本市長** 長崎県におい  
て緊急資金繰り支援資金  
を発動したので「市で  
は利息と保証料に対する  
助成」を検討している。

**山本議員** 農林漁業体験  
民泊で、春の修学旅行の  
予約40校の中で、32校が  
時期変更や方面変更であ  
るが、一度離れた学校、  
旅行会社に対してのアプ  
ローチはやっているのか。

**企画振興部長** 南島原市  
の現状報告をして、再度  
来ていただけるように、

**松本市長** 問題点を整理  
して研究してみる。

色々なPR活動をやって  
いる。

**山本議員** 未相続地が多  
く発生しているように思  
える。市民生活に支障が  
出ている。特に山と畑で  
ある。  
半島の市長会で地方か  
らの声として「国へ」届  
けてもらえないか。

**松本市長** 問題点を整理  
して研究してみる。

### 6月2日現在 キャンセル状況

ホテル関係	7,532人
農林漁業体験民泊	6,474人
イルカウォッチング	3,537人
※島鉄フェリー（車両）	2,500台
※島鉄フェリー（乗客）	1万500人

※平成27年5月比較

## 本市においてTPP・農業振興は

市長／基幹産業でありしっかり取り組んでいく



松永忠次 議員

### 環太平洋連携協定について(TPP)

**松永議員** 本市にTPPが導入された場合の影響は。

**農林水産部長** 国の試算に基づいた試算は1億7,000万円〜3億円の範囲での影響額があるとの予想。

**松永議員** TPPの19品目の中で農業、水産関係に属するものは何か。

**農林水産部長** 試算項目は米、かんきつ類、牛乳、乳製品、牛肉、豚肉、鶏肉や水産物では、アジ、

イカ、干しスルメ等を試算している。

**松永議員** 島原市がTPP対策として3億4,000万円以上の補正を組んでいるが本市の対策は。

**農林水産部長** 畜産業に対する補助を予算化している。

又、産地パワーアップ対策として、ミカンの選果機に対する補助や、スーパーL資金の無利子化ということで無利子の借り入れ11件などがある。

### 農業振興について

**松永議員** 南島原市の農業基盤(土地改良)を強化する為に国、県からの補助が出ているかと思うが状況は。

**農林水産部長** 国が50%、県が30%、市が15%で受益者が5%の補助率である。

**松永議員** 受益者は5%だが受益者が0%でできる話があると聞くが。

**農林水産部長** 受益者の中の認定農業者に対して農地を一定の集積率にす

ることで、市が事業主体になる事業で「農業経営高度化促進事業」と言う事業名で、負担金に対し、最高5・5%まである。

**松永議員** それなら負担金0%。認定農家の青年部や後継者には幅広く周知していただきたい。

その他の一般質問  
◎鳥鉄跡地について  
◎熊本地震について



基盤整備

## 深江庁舎・公民館も築42年以上経過している解決策として複合施設建設の考えは

市長／考えていかなければならない



吉田幸一郎 議員

**吉田議員** 住民説明会での感想は。

**松本市長** 深江の皆さんの雰囲気や発言等を聞き、もつとしっかりと説明し、皆さん方と気持ちを通じ合えるような、そういう事が必要であると思った。

**吉田議員** 日本トータルテレマーケティング株式会社南島原センター(※NTM)の事業拡大に伴う深江庁舎建設について市長の思いと経緯、現状は。

**松本市長** 雇用の場の確保は、本市が最も望むと

ころだ。現在210名の雇用があり、今後100人の雇用が見込めるのであれば、深江庁舎の1階部分を貸与し、新たに深江庁舎を建設すればとの思いに至った。誘致経緯は、平成20年に県から紹介いただいた。当時は、候補地として、長崎県その他3県と島原、雲仙市が候補地になっていた。現状は、2階と駐車場を、年額約163万円と、今年4月から別館を年額約27万円ですし付けている。

**吉田議員** 当時の改修費

約6,648万円の財源は。

**松本市長** 企業誘致の為の庁舎改修交付金約6,092万円、市の持ち出しは、約556万円である。

**吉田議員** 費用対効果は。

**松本市長** 本市在住職員に約2億円の給与が支払われている。

**吉田議員** 現状で一番の問題として駐車場問題があがっている。私は、平成22年3月議会的一般質

問で、NTMによる公共施設の有効活用で、駐車場問題と地元雇用について指摘提案をおこなったがどうなっているのか。

**企画振興部長** NTMにもなるべく台数を減らせないかお願いをしている。また庁舎周りの整理や市の土地を駐車場として検討している。

**吉田議員** 今まで住民イベントや公民館行事、献血などの駐車場の使用方法や取次ぎで問題があったと思うが対応は。

**企画振興部長** 支所や企画振興部に言ってもらえれば対応する。また、NTMからも事前に話をもたえれば、十分協力はすると返事をもらっている。



深江庁舎

# 自治会活動補助金の見直しは

市長／検討していく必要はある



中村 久幸 議員

## 戸別受信機について

**中村議員** 平成28年度事業として整備を進めていくと、今年の施政方針ではつきりと発表されている。本年度中に設置、運用できるのか。

**松本市長** 今回の地震では、本市でも震度5強といった強い揺れを観測して、自然災害の脅威というのを改めて認識したところである。私も一日も早く戸別受信機の導入を実現しなければならぬと思っている。

## 自治会活動補助金の見直しについて

多くの市民の皆さん方からも、そういう話を承っている。一日も早く運用開始が実現するように努めていく。

**中村議員** 自治会活動補助金の平等割の額、納税率に対する補助金の上乗せ額、これは何を根拠に設定をされたのか。

**松本市長** 合併後、納税率向上を目的に、南島原市納税組合事務取扱交付金として、旧町からの制度、予算規模をほぼ引き継ぐ形でスタートした。

その後一部、税法上の違法性を指摘された。そのため、制度の見直しを行い、平成20年度から協働のまちづくり自治会活動補助金として、現在に至っている。

**中村議員** 自治会活動に対する補助金であるのに、このように大きな格差があつていいのか。

**松本市長** この問題については、以前見直しを行

なつてから、もう10年近くが経過をしており、状況も変わつてきているので、今後、検討する時間をいただきたい。

**中村議員** 財政が厳しくなるこれからは、この自治会活動補助金に限らず補助金の見直しは、全体的にも考えていくべきだと思つた。

**松本市長** 当然だと思つている。これに限らず、ほかの分野のことも含めて、検討していく必要があると思つている。

平成27年度納税率による自治会活動補助金額別自治会数

納税率	自治会活動補助金	自治会数	割合(%)
90%未満	平等割額のみ	34	8.0
90%以上95%未満	平等割額+基準額の1.2倍	57	13.4
95%以上100%未満	平等割額+基準額の1.6倍	221	51.9
100%	平等割額+基準額の2倍	114	26.8
合計	5,459万8,000円	426	100

## 島鉄からタダでもらえる用地は

(対象) 線路及び関連する駅舎等  
(対象外) 加津佐駅、津駅前、加津佐口、津駅前、バス駐車場



高木 和恵 議員

**高木議員** 保留予算の深江支所・有家庭舎建設は白紙か。

**松本市長** 保留した予算を耐震・改修等の設計費に流用したい。庁舎新築は議会と共に考える。

## 納税組合について

**高木議員** 組合長が税を徴収している組合の数を。

**市民生活部長** 口座振替、コンビニ収納がほとんど。平成26年度の納税率は98.1%。

**高木議員** 自治会活動補助金は見直す時期にきて

いると言われたが、合併時のままと思っているか。

**松本市長** 見直しはあつたかも知れないが、大筋な部分は変わっていないと思つている。

**高木議員** 合併後2年間は交付金、現在は補助金として支給。市長、これらの違いを。

**松本市長** よく調べてから答弁をし直す。

**行革推進室長** 交付金は、実績報告が伴わない。補助金は実績報告が必要となる。

**高木議員** 国が推進する納税貯蓄組合及び組合法がある。これらの説明を。

**副市長** 納税資金の貯蓄を目的とした組織。補助金としては、人件費及び事務費に要する経費。

**高木議員** 本市の状況は、**副市長** 納税貯蓄組合ではなく、納税組合という任意の団体。貯蓄推進を図るため市が自治会に作らせた組織。

## 代表監査の答弁

**高木議員** 自治会活動補

助金の監査として、納税成績に絶対必要な納税率の監査はしているのか。

**代表監査委員** 私がいつも監査をしている場合は自治会にやるまちづくり活動補助金である。

違法という判例は、納税貯蓄組合に対する補助金で前提がちがうので違法性はない。

**高木議員** 何に対して違法性がないのか次回伺う。企画・市民生活の両氏にたずねるが、組合長にお世話になつて税を納めているか。

**企画市民生活両部長** 組合長から納付書を受け取っている。

自治会長報酬金	4,662万2千円
納税組合長報酬金	1,114万6千円
農事行組合長報酬	684万6千円
自治会活動補助金	5,405万1千円

※平成26年度決算

## 自主防災組織の充実を図るべきでは

市長／大切なことだと思っている



田中次廣 議員

### 自主防災組織の育成について

**田中議員** 今回の熊本地震は、震源が有明海との報道もあった。今後、地震災害に対する取り組み、体制作りが必要と思うが、

**松本市長** 台風、水害、今回のような地震など災害があるが、災害ごとの避難体制、災害対応の体制は違ってくるので、それぞれに合った対策をしなければならぬと思っている。

**田中議員** 災害が発生すると個人や家族の力では限界がある。近所の人が

互いに協力して、防災活動に取り組み組織が自主防災組織である。

現在、防災組織は幾つあるのか。

**総務部長** 400あるが、実際に活動されているのは、僅かではないかとの気がしている。

**田中議員** 阪神・淡路大震災で家が倒壊し、3万7千人が倒壊家屋に閉じ込められたが、近所の方の協力により、8割の方が救出されている。この事からも分かるように自主防災組織が災害の時、重要な役割を果たしている。自主防災組織の充実を図るべきだと思うが、

**松本市長** 大事なことだと思っている。今回の地震の対応に対することも含め、しっかりと自主防災組織を固めていかなければならない。

**田中議員** もうひとつは、的確な情報を早く皆さんに伝えること、そして、避難をおこなうことが、最も大切だ。

市長は平成28年度の事業で、防災無線の戸別受信機の整備を行うと、施

政方針の中に謳っている。防災無線の早期整備をお願いしたい。

### 原城振興公社の運営について

**田中議員** 平成27年度の決算の状況は、

**副市長** 赤字決算になっている。

**田中議員** 売上高、売上総利益は前期と比べ伸びている。一般管理費などの経費は少なくなっているのに赤字であるが、この要因は何なのか。もう一度分析すべきだ。

**副市長** 宿泊関係、料理、飲食では黒字だが、温泉を利用される方が少なくなっているのが赤字の原因と思われる。

**田中議員** どのようにして、健全な運営にしているのか。

**副市長** 増収を図ることが、第一義と考える。その意味では料理のメニューの開発など、あらたな展開をしたい。

**田中議員** 私の目から見るとまだまだ改善できる点があるのでもう一度真剣に検討を重ねて欲しい。

## 深江庁舎敷地内の駐車場はどのようにして確保するのか

副市長／整備と拡張の両面から検討を進めなければならぬ



小林知誠 議員

### 防災対策について

**小林議員** 熊本地震を受けて、南島原市の防災対策で見直す点があったら報告したい。

**松本市長** 災害に備えて備蓄することは最良の方策だと認識した。

次に、業務継続計画の必要性を実感した。また、災害発生に備えた市役所内の実践的訓練も必要である。防災無線は、今年度中には整備できるようにしたい。

### 深江庁舎問題について

**小林議員** 深江庁舎賃貸については克服すべき問題が4点ある。

1つが深江町民感情論。深江町民は、役場・公民館・図書館・伝承館を深江の宝と考えている。特に、あの場所の土地所有者だった人は、その考えが強い。当局は、町民感情を理解しないでは事が進まないと思える。

2点目は駐車場確保問題。どのようにして駐車場を確保するのか。

3点目が賃貸料の問題。庁舎2階680㎡と駐車場130台分年間130万円の賃貸料は安すぎ。会社と交渉すべきだ。

4点目がNTMの100名雇用問題。南島原市は今、求人数に対して、応募数が足りない状況だ。このような中で、新たにNTMが100名の雇用を募集したら、南島原市の中小零細企業に悪影響を与える恐れが強い。

**副市長** 駐車場について

では、整備と拡張について検討を進めなければならぬ。賃貸料については企業と相談させていたきたい。

**松本市長** 雇用問題は、数字の上からは悪影響を与える恐れがあると考えられるが、一概にそのように捉えるのはどうかと思う。



深江庁舎

その他の質問  
市民サービス問題、給食センター設置問題、国政問題。

国政問題では、集団的自衛権について、アベノミクス経済政策について、元海兵隊員の女性死体遺棄問題についての3点について市長に質問。

## 防災無線の 早期着工を

市長／障害者施設や幼稚園・保育所を含め1日も早い着工を目指す



井上末喜 議員

### 島原鉄道跡地の無償譲渡について

**井上議員** 現在の状況を知りたい。

**松本市長** 昨年度、譲渡を受けるにあたって課題を整理し、島原鉄道に投げかけをしているが今だ回答が得られず協議が進展していない。

**井上議員** 島鉄もいろいろ予定もあると思うが、もう少し根詰めて話を進めてもらいたい。

**企画振興部長** とにかく島鉄の方に協議の場を持って頂くようお願いしていく。

### 加津佐の道の駅について

**井上議員** 現在はどうかっているのか。

**松本市長** 市内西部地域の振興の為に、この計画については推進を図るという方向性には変わりはない。

**井上議員** 道の駅を期待されている方がかなりいると思う。農家の方にとって自分の作った作物を自分が決めた値段で売れるのは、本当に喜ばしい事ではないかと思うが。

**松本市長** 地域振興につながる地域の皆さんが利用、活用をして潤って行けるような施設の整備を思っている。

### 防災無線について

**井上議員** 年内に導入すべきだと考えるが機種は決まったのか。

**松本市長** 1日も早く運用開始ができるよう努める。

**井上議員** 障害者施設、幼稚園、保育園などの施設にも設置する考えはあるのか。

**松本市長** そういう施設

には必ず設置をしなければという考えだ。

### 口之津消防分署の建設について

**井上議員** 場所、時期、予算等々建設の流れを詳しく知りたい。

**松本市長** 昭和47年に建設され、44年が経過し老朽化が著しいというのもあり、建替えを検討している。

**井上議員** 加津佐に移転するという話があり、口之津にあった消防署だから口之津に置いてもらいたくてこの質問をした。

### 深江庁舎について

**井上議員** 庁舎をトータルレテマーケティングに貸し出した場合、緊急避難時の駐車場は足りなくなるのではないか。

**松本市長** 現在130台分の駐車場を貸し付けている。新たに必要となる駐車場は敷地外に確保していただくよう協議していきたい。

## 熊本地震を教訓 に本市の防災の 見直しを

市長／従来の対応に捉われないよう意識しなければいけないと思っている。



隈部和久 議員

**隈部議員** 本市は仮設住宅の建設候補地を選定し、防災計画に明記しているのか。

**松本市長** 建設場所については「被災地から近い、市の空き地などを原則とする。」と記載しているが、具体的な予定地は明記していない。

**隈部議員** 今回の熊本地震を受け防災計画の見直しは行ったのか。

**総務部長** 5月30日に会議を開き、避難勧告等を出すときのフロー図の整理、エコノミークラス症

候群や生活不活発病の予防についてマニュアルに追加したが、地震発災後、あまり期間がなかったの

で、今回は総論的な追記に留まっている。今後、様々な情報を検証し追加修正していく。

**隈部議員** 本市の建設業界との協定は。

**建設部長** 結んでいる。大まかな内容は、発災後、まず各々の近隣の情報提供と、その後の応急処置に関することである。

**隈部議員** 大震災発災後は、道路が崩壊や倒壊物で通行不能になる。人命救助のためには、まずこれらを移動、除去し、緊急車両が通行できるようにすることが最重要である。情報・通信が遮断、

錯綜する中で、有事で最大の能力を発揮する重機を持った、土木建築業者に各々の判断で、直ちに行動してもらおうよう、改めて要請しておくべきである。

次に本市の指定避難所は何カ所か。

**総務部長** 101カ所である。

**隈部議員** 今回各地区8カ所で、1週間ほど開設し、各所に職員を配置したが、これは従来の台風に対する対応と一緒である。今後は各避難所近くの職員や、自治会長に鍵を預け、各々の判断で開所できるようにすべきではないか。

**松本市長** 私も今回の震災を受けて、まさに、そのように従来の対応に捉われないという事を意識しなければいけないと思っている。

**隈部議員** 自然災害に対し、自らの命は自ら守るという意識が、何より重要である。行政や関係団体は、即死を逃れた命を、できるだけ迅速な対応で助けるために、平時から如何に真剣に本気で、対策を構築するかという職分である。

今回の震災を、本気でわが身のことと受けとめた対策作りを強く要望する。

## スポーツ合宿などの誘致についてはどのように考えているか

市長／県スポーツコミッションに加盟し通年的な誘致活動も検討していく



金子憲太郎 議員

### 震災対策について

**金子議員** 熊本地震では生活ごみの処理施設が被災し問題になったが、本市の施設に被害はなかったのか。また、被害が出た場合の対策は。

**松本市長** 本市の衛生センターでは全ての施設、機器等に異常はなかった。また、施設が被災した場合、災害ごみの仮置場の確保、運搬体制の構築、施設の復旧など、震災廃棄物処理計画に基づき、国・県、近隣市町と協力



し合うとともに、災害協約を締結している団体や自治体との連携をはかって対応する。

**金子議員** ライフラインである水道管の耐震化が低すぎる。計画的に耐震化を進めていただきたい。

### 温水プールについて

**金子議員** 市長は3月議会で、健康増進を目的と

した温水プールの実現に向けて、どういう課題があるか検討をしたいと答弁をされたが、どのような検討をされているのか、また既存のプールにボイラーを付けるという方法なども検討してはどうか。

**松本市長** 既存のプールにボイラーの取りつけが可能かどうか、また、新築した場合の建築費、維持管理費などについて整理をするよう担当部局に指示をしている。

### 行政改革について

**金子議員** 行財政改革の一環として、庁舎の再配置計画や職員の定数適正化計画などを進めるとともに、各部局においても業務の取捨選択を行なっていくという答弁があったが、業務の取捨選択を行うためには、まず補助金の整理を行うことが絶対に必要なと思うがどのように考えるか。

**松本市長** 今年度、現況調査を行なって、今後のあり方を検討する。

## 除外された日野江城跡の今後の取り扱いは

市長／今後も周辺整備事業など継続していく



黒岩英雄 議員

### 日野江城跡の除外について

**黒岩議員** 構成資産から除外された日野江城跡についての理由をお聞きしたい。

**松本市長** 世界遺産学術委員会において、構成資産について、禁教期との関連性が証明しづらいということ、日野江城跡と田平天主堂の2つを除いて構成する方針を固めたことを会議に参加した職員から報告を受けた。

日野江城跡を外されないように何とかならない

かと強く訴えたが、早期かつ確実な世界遺産登録を目指すため、日本におけるキリスト教の受容過程を示す代表的な遺構であるというふうに位置づけをしていくが、断腸の思いで日野江城跡と田平天主堂を除く12の資産で構成することに合意した。

**黒岩議員** 今後の日野江城跡をどのような位置づけで、歴史的価値を高め整備されていくのか伺いたい。

**松本市長** 日野江城跡は16世紀から17世紀初頭にかけて、キリシタン大名有馬氏の居城であるといふふうに位置づけをしている。後に島原・天草一揆の際に原城に立てこもった、潜伏キリシタンの信仰組織と密接にかかわったことなど、歴史的価値が高いものであると思っている。そのために、長崎の教会群とキリスト教関連遺産全体を説明する上においては、キリスト教伝来以降、繁栄の時代の資産である日野江城

跡はなくてはならないものと思っている。今後も県と一体となって、パンフレットやいろんな機会の中で、日野江城跡の説明を行うとともに、周辺整備、発掘調査、そして保存整備事業など、引き続きしっかりと行ってまいりたいと考えているところである。

### 北有馬の湧水について

**黒岩議員** 有馬湧水、ホテルの里の湧水の量が減少している。旧町時代のように元の水量に戻してもらいたい。

**副市長** 現地を再度確認させていただき、必要であれば業者の方も同行していただき、元にもどるような形で努力していきたい。



有馬湧水

## 災害時の業務継続計画 (BCP) の策定を急げ

市長 / 早急に取り組む



桑原 幸治 議員

### 防災計画について

**桑原議員** 災害時に行政が機能不全に陥る恐れがある。業務継続計画の策定を急げ。

**松本市長** 災害発生時の応急業務の優先順位などを検討し、業務が継続できるよう努める必要がある。早急に策定する。

**桑原議員** 防災無線・戸別受信機の設置は。

**松本市長** 一日も早く運用開始できるように努める。

**桑原議員** 自力で避難で

きない人たちの対策は。**福祉保健部長** 登録を受け付けているが、個別の避難行動計画はまだない。本市の福祉の一番の課題である。

### 子どもの貧困について

**桑原議員** 子どもの将来

が、生まれ育った環境によって左右されないように、また貧困が世代を超えて連鎖することがないように、そして全ての子どもたちが夢と希望を持って成長して行けるようにすることは行政の責任である。しかし貧困と格差が広がり、子どもにとってきびしくなっているのが現実である。市長の認識は。

**松本市長** 子どもの貧困対策は重要だ。県や関係機関と連携し、環境整備と支援に取り組んでいく。

**桑原議員** 本市の子どもの貧困状況は。

**福祉保健部長** 全国的には子どもの貧困率は16・3%となっている。

本市でも実態調査に向けた検討を進めていく。

### 就学援助制度について

**桑原議員** 制度の利用率が県下最低に近い。その対策は。

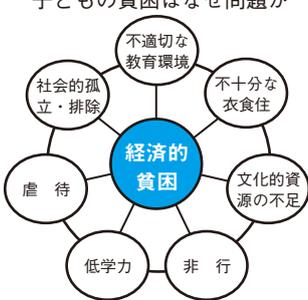
**教育次長** さらに周知に努める。児童扶養手当を受給されている世帯は収入の基準を撤廃した。

今年度から世帯の収入基準を生活保護基準の1・2倍から1・3倍へと認定基準を緩和した。また、経済的に大変な家庭については申請を促している。

**桑原議員** 新入学用品費用は2月・3月に支給すべき。国の通知もそのようになっている。

**教育次長** 教育長の指示もあっており、検討する。

子どもの貧困はなぜ問題か



## 与論町・神埼市の議員が南島原市を訪れました

### 議会ミニミニ通信

#### 鹿児島県与論町

鹿児島県与論町議会環境経済建設委員会の方々が平成28年5月10日に行政視察に訪れました。

視察内容は①特産品の取組（現状及び開発、ふるさと納税等）②観光振興の取組（誘客増対策、農林漁業体験民泊事業等）③施設見学（口之津歴史民俗資料館、トレッキンコース（九州オルレ）等）の3項目でした。

与論町と南島原市は姉妹都市協定を平成25年11月に結んでいることもあ

#### 佐賀県神埼市

り、視察後は懇親会も行われ親睦を深めました。

#### 佐賀県神埼市

平成28年7月11日、佐賀県神埼市議会の産業建設常任委員会の方々が行政視察のため訪れました。視察内容は「農林漁業体験民泊について」でした。視察では体験民泊の取り組みに至った経緯、体験民泊の一連の流れ、効果と今後の取り組み計画・目標などについて、活発な質疑応答が行われました。



与論町議会視察研修の様子



神埼市議会視察研修の様子

# 委員会活動

総務委員長報告

文教厚生委員長報告

農林水産・建設委員長報告

このような協議をしました

## 総務委員長報告

(田中次廣委員長)

承認2件を承認、議案2件を原案可決 請願2件の内、1件を採択 1件を継続審査

### 【承認第3号】 専決処分の承認を求めることについて(平成27年度南島原市一般会計補正予算(第7号))

概要 国からの補助金が減額されることにより、一般会計から繰出す(補填する)。

質疑 国民健康保険事業特別会計が不足するので、一般会計から補填することは理解するが、一般会計から補填すると国の支援が減らされる可能性があるのでは。

答弁 国の補助金の基準と実際入った税収を比べ税収が少ないため、一般会計から繰り出した。

【承認第5号】 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度南島原市一般会計補正予算(第1号))

概要 熊本地震に伴い北有馬天守閣タワーの修繕、被災地支援のためのボランティアバスの運行経費などを補正する。

質疑 熊本県への寄付金は100万円とのことだったが、110万円となっているが。

答弁 10万円はB&Gの緊急支援募金。

質疑 北有馬天守閣タワーの建築年と耐震強度はどれくらいか。

【議案第59号】 平成28年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

概要 来年度以降、交付税が減額されるのに備えて国の金融機関から借りた分143件を繰上償還する。

質疑 繰上償還に補償金があるが。

答弁 国は繰上償還を認めていないが、一定の補償金を支払うことで、繰上償還を認める制度に変わった。来年度以降、交付税が減額されることに備えて繰上償還を行う。

質疑 自動車購入費とあるが、災害時に対応する給水車なのか。

答弁 多目的に利用できるように、2トン車を購入し、ステンレスのタンクを載せるようにしている。

【議案第62号】 財産の取得について(電話交換機の更新)

概要 導入後10年が経過し、交換時期を迎えたため更新する。高度な制御力が特徴で、出先機関の多い南島原市では、庁舎間の内線電話が無料になる。

平成29年1月1日から稼働する。  
質疑 電話番号はどのようになるのか。  
答弁 代表番号が73-6600番で、基本的に73をすべてに使うように考えている。

【質問第7号】 地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い

採択することに決定。

【請願第4号】 「有馬キリシタン遺産記念館」を以

前の「原城文化センター」の利用目的に戻すこと及び「有馬キリシタン遺産記念館」の展示物を南有馬庁舎に展示することを求める請願

この請願は前回南有馬庁舎が部署の統合を行ったとき、その時点で考えたとのことで継続審査になっていた。

支所の統合が行われていないので継続審査とすることではとの意見があり、継続審査とすることに決定。

【請願第7号】 地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い

採択することに決定。



# 文教厚生委員長報告

(隈部和久委員長)

承認5件を承認 議案3件を原案可決、請願2件の内1件を採択、1件を継続審査

## 【承認第1号】 専決処分

の承認を求めることについて(南島原市税条例等の一部を改正する条例について)

【質疑】 簡潔に、市民に対してプラスの方向になっている部分はあるのか。

【答弁】 延滞金関係や再生可能エネルギー関係、新築住宅建設の省エネに関する税の軽減措置という部分で、限定的だが基本的にプラスである。

【質疑】 今回の医療費控除についての詳しい説明を。

【答弁】 特定一般用医薬品等、今まで医療用医薬品ということで病院関係で処方していたものが、一般用医薬品として、ドラッグストア等で販売される薬についても対象になるものがある。

また、医療費控除の対象についても、条件付き

【承認第4号】 専決処分の承認を求めることについて(平成27年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))

【質疑】 質疑の主なもの、国に対する要望を地方自治体としても更に強力に進めるべきであるということも中心に更に申し出をしていくということであった。

【意見】 市民に対する周知を心がけてほしい。

採決の結果、承認第1号は承認することに決した。

【承認第2号】 専決処分の承認を求めることについて(南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)

【質疑】 本市の軽減世帯の大体の数と割合は。

【答弁】 概そ、全世帯数が9,400、うち7割軽減世帯が2,400程度。5割軽減世帯が1,300程度。2割軽減世帯が1,400程度で、全体の約54%にあたる。

他、質疑・意見あり。討論なく、採決の結果、承認第2号は承認することに決した。

【承認第5号】 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度南島原市一般会計補正予算(第1号))

【教育委員会関係係分】 熊本地震に関し、B&G財団緊急支援募金の10万円に対する質疑及び北有馬ピロティ文化センターの復旧に関する質疑があった。

【質疑】 今回の補償金額653万9,781円に対し、請求額はいくらだったのか。

【答弁】 請求額は1,124万1,396円である。

【意見】 市民が損害を受けた場合は、損保会社に対しなるべく市民側に立ち交渉してほしい。

討論なし。

採決の結果、承認第5号のうち文教厚生委員に分割付託された関係分については承認することに決した。

【議案第57号】 南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

小規模保育に関する法改正についての質疑及び意見もあつた。本市においては、対象となる施設はなく、この議案に関し、本市も含めた地方の保育士の労働条件等に様々な意見があつた。

【議案第58号】 損害賠償の額の決定について

【質疑】 今回の補償金額653万9,781円に対し、請求額はいくらだったのか。

【答弁】 請求額は1,124万1,396円である。

【意見】 市民が損害を受けた場合は、損保会社に対しなるべく市民側に立ち交渉してほしい。

討論なし。

採決の結果、議案第58号は原案通り可決。

【議案第59号】 平成28年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

【教育委員会関係係分】 指定文化財等保存整備事業の2千万円を超える減額の理由は。

【質疑】 指定文化財等保存整備事業の2千万円を超える減額の理由は。

【答弁】 国の予算の関係で、事業費全体に4割のマイナスシーリングがかげられたことが原因である。

【質疑】 世界遺産登録活動推進負担金は、推薦書の変更によるものということだが詳しい説明を。

【答弁】 これまでにかかった費用及び、再度提出をしなければならなかった分にかかる費用であり、構成市町6市2町全てに割り振られている。

【市民生活部関係係分】 本市の個人番号カード申請者数と交付人数は。

【答弁】 申請者は2,617人、うち交付者1,812人である。現在は、申請から交付まで、おおよそ3週間以内

内でできるようになっている。討論なし。

【請願第5号】 パークゴルフ場建設についての請願

起立採決の結果、請願第5号は継続審査とすることに決定。

【請願第6号】 未来を担う子どもたちのために教育予算を拡充し、少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1の復元と制度堅持を求める意見書の採択要請についての請願

討論なし。

採決の結果、請願第6号は採択することに決定。

ご報告いたしました、審査の過程では、この他にも様々な意見や要望が出されました。

# 農林水産・建設委員長報告

(下田利春委員長)

議案3件を原案可決、請願1件を継続審査

## 【議案第59号】 平成28年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

### 《建設部説明》 契約変更

事務処理を、管財契約課から担当部署で処理するために84万8千円を道路改良工事費から事務雇い賃金に組み替えるもの。

### 《水道部説明》 繰出金6億3,300万5千円の増額、議案60号南島原市簡易水道事業特別会計補正予算に伴うもの。人事異動に伴う人件費の増、備品購入費増、企業会計への移行に向け経常経費の削減を図るため、簡易水道事業債の任意繰上償還金に対応のため。

繰上償還金はいくらか。

【答弁】 元金5億3,045万1千円、補償金1億136万7千円である。

【質疑】 一般会計から前年12月議会でも6億円ぐ

らい、今回も約6億円、来年度も一般会計より繰入するのか。

【答弁】 5億4千万程度の繰入を見込んでいる。

【質疑】 一般会計も苦し

い中、トータルで18億円ほどの繰入をするが来年度で繰上償還が終わった後の償還はやっていけるのか。

【答弁】 3カ年計画で2%を超える簡易水道事業債の繰上償還をする。将来的見通しは18億円繰上償還で公営企業会計へ移行後は毎年1億円程度の経費削減になる。

【質疑】 低い利子が残るとい

うのが、企業会計のほうで償還まできちんとしておかないと一般会計から繰入なければいけない状況になる。一般会計は今後厳しくなるが、充分やっていけるのか。

【答弁】 今後も償還は料

金に跳ね返る負担となるので、過疎債、辺地債の一般債を一般会計での負担や補助金で見てもらえないか、財政課と調整をしている。経費削減は管理委託や設備の統合をしている。

《農林水産部説明》

事業主体の変化により2,751万8千円の減額、負担金補助及び交付金2,261万5千円は牛舎、飼料保管庫整備に国費50%、県費13.5%、市費5%、事業主体31.5%である。

【議案第60号】 平成28年度南島原市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

【質疑】 名目は補償金ではなく、利子で予算にあげるのか。

【答弁】 予算の関係で言えば利子になる。(他の質疑は議案第59号の水道部であり)

【議案第61号】 平成28年度南島原市水道事業会計

【請願(平成27年)第10号】 TPP交渉に関する請願

【意見】 国の方もまだはつきりしていない。国の動向を見たいうえで検討すべきであり、継続審査がよいのでは。

今委員会は、付託議案及び質疑する内容が少なかったため説明が多くなった。

付託案件以外に6月20日から21日の大雨被害について各部署より被害状況、および、復旧対応の説明をうけ、質問や対応について議論し、全力で復旧に取り組んでほしいと各部署に要望した。

## 補正予算(第1号)

4月の人事異動に伴う人件費、40万6千円の増額の1件である。

【請願(平成27年)第10号】 TPP交渉に関する請願

【意見】 国の方もまだはつきりしていない。国の動向を見たいうえで検討すべきであり、継続審査がよいのでは。

今委員会は、付託議案及び質疑する内容が少なかったため説明が多くなった。

付託案件以外に6月20日から21日の大雨被害について各部署より被害状況、および、復旧対応の説明をうけ、質問や対応について議論し、全力で復旧に取り組んでほしいと各部署に要望した。



大雨被害

# 委 員 会 名 簿

本定例会（6月議会）において、各委員会の構成委員が変わりました。

委員会名	総務委員会 (定数7名)	文教厚生委員会 (定数7名)	農林水産・建設委員会 (定数7名)
委員長	田中次廣	隈部和久	下田利春
副委員長	吉田幸一郎	井上末喜	中村久幸
委員	林田久富	金子憲太郎	柴田恭成
委員	吉岡巖	小林知誠	小嶋光明
委員	山本芳文	高木和恵	川田典秀
委員	草柳寛衛	黒岩英雄	隈部政博
委員	桑原幸治	松永忠次	中村一三

委員会名	役職	氏名
議会運営委員会  (定数7名)	委員長	柴田恭成
	副委員長	小嶋光明
	委員	金子憲太郎
	委員	小林知誠
	委員	吉田幸一郎
	委員	林田久富
	委員	松永忠次

委員会名	役職	氏名
議会広報編集 特別委員会  (定数7名)	委員長	金子憲太郎
	副委員長	中村久幸
	委員	田中次廣
	委員	吉田幸一郎
	委員	隈部和久
	委員	下田利春
	委員	松永忠次

# 会 派 名 簿

平成 28 年 6 月 1 日

会 派 の 名 称	会派代表者	所属議員数	所属議員氏名
明 政 ク ラ ブ (メイセイクラブ)	金子 憲 太 郎	4 人	金子 憲 太 郎 中 村 一 三 井 上 末 喜 柴 田 恭 成
政 研 会 (セイケンカイ)	黒 岩 英 雄	3 人	黒 岩 英 雄 小 嶋 光 明 下 田 利 春
南 創 会 (ナンソウカイ)	吉 田 幸 一 郎	3 人	吉 田 幸 一 郎 隈 部 政 博 川 田 典 秀
改 革 (カイカク)	林 田 久 富	2 人	林 田 久 富 吉 岡 巖
日 本 共 産 党 南 島 原 市 議 団 (ニホンキョウサントウミナシマバラシギダン)	小 林 知 誠	2 人	小 林 知 誠 桑 原 幸 治
経 世 会 (ケイセイカイ)	松 永 忠 次	2 人	松 永 忠 次 草 柳 寛 衛
ふ る さ と ク ラ ブ (フルサトクラブ)	田 中 次 廣	1 人	田 中 次 廣
南 風 ク ラ ブ (ナンプウクラブ)	山 本 芳 文	1 人	山 本 芳 文
公 明 党 (コウメイトウ)	中 村 久 幸	1 人	中 村 久 幸
向 日 葵 (ヒマワリ)	隈 部 和 久	1 人	隈 部 和 久
偏 西 風 (ヘンセイフウ)	高 木 和 恵	1 人	高 木 和 恵

# 平成28年 南島原市議会第2回定例会採決一覧

議員番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
議案番号	議決結果	田中次廣	金子憲太郎	小林知誠	柴田恭成	高木和恵	吉田幸一郎	隈部和久	林田久富	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	中村久幸	下田利春	川田典秀	隈部政博	吉岡巖	山本芳文	草柳寛衛	桑原幸治	松永忠次	
議案第57号	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※○：賛成、×：反対、－：欠席、△：棄権



採決が分かれた議案の主な意見を紹介します。

**〔議案第57号〕 南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について**

**(反対)** この条例の改正は南島原市家庭的保育事業の設備及び運営の基準をゆるめる内容になっており、保育の安全性と保育の質の低下につながるものである。

例えば、保育士の資格のない者でも市長に認められたものや、小学校教諭などであれば保育士とみなされることになる。しかし、これは無免許に等しいものであり、保育の安全性と質を下げ仕事に携わる人たちの尊厳をないがしろにするものだ。また、保育所の設備基準も緩和されており、園で過ごす園児の安全性を低下させてしまう。

**(賛成)** 資格ではなく適正で判断する世の中になって欲しいという気持ちでこの条例に賛成する。今の世の中は、いつの時期からか資格を取らなければ仕事が出来ないという状況になってしまった。

しかし、資格を持った介護士なども誤ったことをすることはある。また、退職した教員がこういう制度が設けられて今度は保育に関わってみようかというように先生も必ずいると考える。

## 長崎県の施策に関する要望・提案活動

No.	重点	項目
1	◎	一般国道251号の渋滞緩和対策について
2	◎	一般国道251号の安全・安心対策について
3	◎	「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」から除外となった構成資産への支援について
4		地域高規格道路(島原天草長島連絡道路)の早期事業化について
5		畑地帯総合整備事業(担い手育成型)の予算確保について
6		学校統廃合に伴う廃校施設の解体並びに学校施設環境改善交付金について
7		水産業の振興について
8		農山漁村地域整備交付金に係る漁港の改修予算の確保について
9		ジオサイトの保全整備について
10		二級河川の整備について
11		一般国道389号の早期整備について
12		主要地方道及び一般県道の改良整備促進について
13		歩行者の安全確保について
14		口之津港再整備について

南島原市は、平成21年度から県に対する要望・提案活動を実施しています。本年度も去る8月1日、松本市長、中村議長をはじめ総勢20名で長崎県庁を訪れ、市長、議長連名による要望・提案書を県知事に手渡し、各種施策や課題について県の支援をお願いしました。ここでは、その要望項目をご紹介します。

## 平成28年 第2回定例会 議決結果報告

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
	南島原市議会副議長選挙について	平成28年6月14日	当選
	議席の一部変更について	平成28年6月14日	指定
	常任委員会委員の選任について	平成28年6月14日	決定
	議会運営委員会委員の選任について	平成28年6月14日	決定
	議会広報編集特別委員会委員の選任について	平成28年6月14日	決定
同意第1号	教育委員会委員の任命について	平成28年6月14日	同意
報告第7号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	平成28年6月20日	受理
報告第8号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	平成28年6月20日	受理
報告第9号	株式会社みずなし本陣の経営状況に関する書類の提出について	平成28年6月20日	受理
報告第10号	平成27年度南島原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成28年6月20日	受理
報告第11号	平成27年度南島原市簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成28年6月20日	受理
報告第12号	平成27年度南島原市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成28年6月20日	受理
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市税条例等の一部を改正する条例について)	平成28年6月30日	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	平成28年6月30日	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (平成27年度南島原市一般会計補正予算(第7号))	平成28年6月30日	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (平成27年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))	平成28年6月30日	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて (平成28年度南島原市一般会計補正予算(第1号))	平成28年6月30日	承認
議案第57号	南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	平成28年6月30日	原案可決
議案第58号	損害賠償の額の決定について	平成28年6月30日	原案可決
議案第59号	平成28年度南島原市一般会計補正予算(第2号)	平成28年6月30日	原案可決
議案第60号	平成28年度南島原市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	平成28年6月30日	原案可決
議案第61号	平成28年度南島原市水道事業会計補正予算(第1号)	平成28年6月30日	原案可決
議案第62号	財産の取得について(電話交換機(IP-PBX)の更新)	平成28年6月30日	原案可決
請願第6号	未来を担う子どもたちのために教育予算を拡充し、少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1の復元と制度堅持を求める意見書の採択要請についての請願	平成28年6月30日	採択
請願第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い	平成28年6月30日	採択
発議第1号	「未来を担う子どもたちのために教育予算を拡充し、少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1の復元と制度堅持を求める意見書」の提出について「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出について	平成28年6月30日	原案可決
発議第2号	「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出について	平成28年6月30日	原案可決
	議員派遣について	平成28年6月30日	決定
	閉会中における各委員会の継続審査・調査申し出について	平成28年6月30日	決定

# そこが知りたい

## 市議会 Q & A

**Q** 常任委員会とは何ですか。

**A** 地方公共団体の議会が、条例で設置する委員会の中で、一定の部門の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行わせる委員会のことをいいます。

**Q** 南島原市議会にはどんな常任委員会がありますか。

**A** 合併後8年間は4委員会でしたが、平成26年度6月議会から3委員会となりました。

総務委員会は所管が「総務部」「企画振興部」「会計課」「選挙管理委員会」「監査委員会」並びに他常任委員会の所管に属さない事項。

文教厚生委員会は「市民生活部」「福祉保健部」「教育委員会」に関する事項。農林水産・建設委員会は「農林水産部」「建設部」「水道部」「農業委員会」に関する事項です。

## 人事案件

### 教育委員会委員



吉田 英則氏  
(布津町)

任期：平成28年6月20日～

平成32年6月19日

## 議会を傍聴しましょう!!

### 次回の定例会は 9月7日開会の予定です

南島原市議会は市民の皆様のお越しをお待ちしています。

●詳しくは議会事務局へお尋ねください。  
電話 **050・3381・5085**

## 編集後記

6月20日の豪雨により本市でもかなりの被害が出た。

熊本地震の時には気づかなかったが、実際は色々な所にダメージを受けていたのだろう。市は被災箇所復旧のため補正予算を組み、いち早い対応を行っているが、水路や河川の氾濫により田畑に土砂が流れ込んだ場合や、山からの土石流被害などは災害復旧事業の適用がないため個人で復旧しなければならず、この点については何とか解決策を見つけ出さなければならぬのではないだろうか。

個人の財産はまず個人で守らなければならない事は分っているが、高齢化率が30%を超えた現状では、体力的にも金銭的にも負担が大きく、今後、真剣に検討すべき課題だと思ふ。

さて、今回から広報委員会も委員が入れ替わり、心機一転、市民の皆様には議会の情報を解り易くお届けできるよう、メンバー一同さらに努力をしてみたいです。

議会広報編集特別委員長 金子 憲太郎



新議会広報編集特別委員

### 議会広報 編集特別委員会

- 委員長 金子憲太郎
- 副委員長 中村 久幸
- 委員 田中 次廣
- 委員 吉田幸一郎
- 委員 隈部 和久
- 委員 下田 利春
- 委員 松永 忠次

【発行責任者】

議長 中村 一三



この南島原市議会だよりは環境にやさしい「再生紙」と「植物性大豆油インキ」を使用しています。

※議会だよりに、ご意見、ご感想がありましたら、議会事務局「議会だより」係までお願いします。  
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地 ☎050-3381-5085  
メールアドレス:gikai@city.minamishimabara.lg.jp